



平成 22 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 丸 藤 シ ー ト パ イ ル 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 岩 崎 治 雄
(コード番号 8046 東証第 2 部)
問 合 せ 先 財 経 部 市 場 情 報 室 長 橋 本 敏 行
(TEL. 03-3242-7641)

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 22 年 3 月期 第 1 四半期決算短信」の一部訂正について

平成 21 年 7 月 31 日に公表いたしました「平成 22 年 3 月期 第 1 四半期決算短信」の記載内容につきまして、下記のとおり訂正事項が発生しましたのでお知らせいたします。

また、上記に伴い数値データにつきましても訂正がありましたので、訂正後の数値データも提出しております。

記

1. 訂正の理由

本日（平成 22 年 5 月 14 日）付で公表いたしました「平成 22 年 3 月期の各四半期決算短信の一部訂正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 訂正の箇所

訂正箇所には下線（ ）を付しております。

1. 平成 22 年 3 月期第 1 四半期の連結業績（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日）

（訂正前）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 3 月期第 1 四半期	<u>6,320</u>	<u>△6.4</u>	<u>40</u>	<u>△64.7</u>	<u>62</u>	<u>△62.2</u>	<u>29</u>	<u>△69.5</u>
21 年 3 月期第 1 四半期	6,752	—	115	—	165	—	96	—

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22 年 3 月期第 1 四半期	<u>0.81</u>	—
21 年 3 月期第 1 四半期	2.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22 年 3 月期第 1 四半期	<u>40,066</u>	<u>23,666</u>	<u>59.1</u>	<u>649.02</u>
21 年 3 月期	43,061	23,871	55.4	654.62

（参考）自己資本 22 年 3 月期第 1 四半期 23,666 百万円 21 年 3 月期 23,871 百万円

（訂正後）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 3 月期第 1 四半期	<u>6,285</u>	<u>△6.9</u>	<u>8</u>	<u>△92.2</u>	<u>30</u>	<u>△81.4</u>	<u>△31</u>	—
21 年 3 月期第 1 四半期	6,752	—	115	—	165	—	96	—

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22 年 3 月期第 1 四半期	<u>△0.87</u>	—
21 年 3 月期第 1 四半期	2.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22 年 3 月期第 1 四半期	<u>39,993</u>	<u>23,605</u>	<u>59.0</u>	<u>647.33</u>
21 年 3 月期	43,061	23,871	55.4	654.62

（参考）自己資本 22 年 3 月期第 1 四半期 23,605 百万円 21 年 3 月期 23,871 百万円

(訂正前)

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間のわが国経済は、混乱していた金融・資本市場に沈静化の動きが見受けられ、輸出、鉱工業生産の一部に持ち直しの兆しが現れ始めたものの、企業収益、設備投資の減少に歯止めがかからず、所得・雇用環境も著しく悪化する等、依然として厳しい状況が続きました。

当社グループが属する建設業界におきましては、公共投資は平成 20 年度補正予算の効果もありますが、依然として低水準で推移しており、加えて民間建設投資の柱となる住宅建設は大幅に減少するなど、経営環境はさらに厳しいものとなりました。

このような環境の下、当社グループは工事及び加工において質と生産性の向上に取り組み、賃貸においては、価格改善と拡販に注力いたしました。また、不良債権発生防止を図るため与信管理を重視した選別受注を推し進めてまいりました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の連結売上高は 63 億 20 百万円 (前年同四半期比 6.4%減)、連結営業利益は 40 百万円 (前年同四半期比 64.7%減)、連結経常利益は 62 百万円 (前年同四半期比 62.2%減)、連結四半期純利益は 29 百万円 (前年同四半期比 69.5%減) となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期連結会計期間末の総資産は 400 億 66 百万円 となり、前連結会計年度末と比較して 29 億 95 百万円 の減少となりました。その主な内訳は、流動資産において現金及び預金が 4 億 98 百万円 減少、受取手形及び売掛金が 17 億 28 百万円 減少、未成工事支出金が 4 億円 減少したことによるものであります。

当第 1 四半期連結会計期間末の負債合計は 163 億 99 百万円 となり、前連結会計年度末と比較して 27 億 90 百万円 の減少となりました。その主な内訳は、流動負債において支払手形及び買掛金が 20 億 48 百万円 減少、未払法人税等が 6 億 9 百万円 減少したことによるものであります。

当第 1 四半期連結会計期間末の純資産合計は 236 億 66 百万円 となり、前連結会計年度末と比較して 2 億 4 百万円 の減少となりました。その主な内訳は、利益剰余金が 2 億 62 百万円 減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ 3.7 ポイント 上昇した 59.1% となりました。キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

当第 1 四半期連結会計期間末における営業活動によるキャッシュ・フローは △1 億 90 百万円 となりました。主な増加項目は売上債権の減少額 17 億 28 百万円、たな卸資産の減少額 6 億 48 百万円 であり、主な減少項目は仕入債務の減少額 20 億 48 百万円、法人税等の支払額 6 億 3 百万円 であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは △78 百万円 となりました。主な減少項目は有形及び無形固定資産の取得による支出 66 百万円 であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは △2 億 30 百万円 となりました。主な減少項目は配当金の支払額 1 億 95 百万円 であります。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第 1 四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ 4 億 98 百万円 減少し、21 億 54 百万円 となりました。

(訂正後)

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、混乱していた金融・資本市場に沈静化の動きが見受けられ、輸出、鉱工業生産の一部に持ち直しの兆しが現れ始めたものの、企業収益、設備投資の減少に歯止めがかからず、所得・雇用環境も著しく悪化する等、依然として厳しい状況が続きました。

当社グループが属する建設業界におきましては、公共投資は平成20年度補正予算の効果もありますが、依然として低水準で推移しており、加えて民間建設投資の柱となる住宅建設は大幅に減少するなど、経営環境はさらに厳しいものとなりました。

このような環境の下、当社グループは工事及び加工において質と生産性の向上に取り組み、賃貸においては、価格改善と拡販に注力いたしました。また、不良債権発生防止を図るため与信管理を重視した選別受注を推し進めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は62億85百万円（前年同四半期比6.9%減）、連結営業利益は8百万円（前年同四半期比92.2%減）、連結経常利益は30百万円（前年同四半期比81.4%減）となり、過年度売上高及び過年度売上原価の修正による前期損益修正損71百万円を特別損失に計上しました結果、連結四半期純損失31百万円（前年同四半期は連結四半期純利益96百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は399億93百万円となり、前連結会計年度末と比較して30億68百万円の減少となりました。その主な内訳は、流動資産において現金及び預金が4億98百万円減少、受取手形及び売掛金が17億69百万円減少、未成工事支出金が4億円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は163億88百万円となり、前連結会計年度末と比較して28億1百万円の減少となりました。その主な内訳は、流動負債において支払手形及び買掛金が20億52百万円減少、未払法人税等が6億10百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は236億5百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億66百万円の減少となりました。その主な内訳は、利益剰余金が3億23百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.6ポイント上昇した59.0%となりました。

当第1四半期連結会計期間末における営業活動によるキャッシュ・フローは△1億90百万円となりました。主な増加項目は売上債権の減少額17億69百万円、たな卸資産の減少額7億22百万円であり、主な減少項目は仕入債務の減少額20億52百万円、法人税等の支払額6億3百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは△78百万円となりました。主な減少項目は有形及び無形固定資産の取得による支出66百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは△2億30百万円となりました。主な減少項目は配当金の支払額1億95百万円であります。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ4億98百万円減少し、21億54百万円となりました。

(訂正前)

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①会計処理基準に関する事項の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第 15 号 平成 19 年 12 月 27 日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 18 号 平成 19 年 12 月 27 日)を当第 1 四半期連結会計期間より適用し、当第 1 四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第 1 四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、売上高が 442 百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ 9 百万円増加しております。

②表示方法に関する事項の変更

<省略>

(訂正後)

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①会計処理基準に関する事項の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第 15 号 平成 19 年 12 月 27 日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 18 号 平成 19 年 12 月 27 日)を当第 1 四半期連結会計期間より適用し、当第 1 四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第 1 四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、売上高が 442 百万円増加し、営業利益、経常利益はそれぞれ 9 百万円増加しており、税金等調整前四半期純損失は 9 百万円減少しております。

②表示方法に関する事項の変更

<省略>

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成 21 年 6 月 30 日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成 21 年 3 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,154	2,653
受取手形及び売掛金	11,685	13,414
商品	200	206
建設資材	14,782	15,023
未成工事支出金	1,288	1,689
貯蔵品	51	52
その他	477	566
貸倒引当金	△336	△378
流動資産合計	30,304	33,227
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,683	4,683
その他(純額)	2,283	2,388
有形固定資産合計	6,967	7,072
無形固定資産	44	24
投資その他の資産		
その他	2,962	2,973
貸倒引当金	△213	△237
投資その他の資産合計	2,748	2,736
固定資産合計	9,761	9,834
資産合計	40,066	43,061
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,602	10,651
短期借入金	5,180	5,180
1年内返済予定の長期借入金	102	137
未払法人税等	15	625
引当金	172	433
その他	2,062	1,898
流動負債合計	16,136	18,925
固定負債		
引当金	19	19
その他	243	245
固定負債合計	263	264
負債合計	16,399	19,189

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,626	3,626
資本剰余金	5,205	5,205
利益剰余金	<u>15,548</u>	15,810
自己株式	<u>△792</u>	<u>△792</u>
株主資本合計	<u>23,587</u>	23,850
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	79	21
評価・換算差額等合計	79	21
純資産合計	<u>23,666</u>	23,871
負債純資産合計	<u>40,066</u>	43,061

(訂正後)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,154	2,653
受取手形及び売掛金	<u>11,644</u>	13,414
商品	200	206
建設資材	<u>14,708</u>	15,023
未成工事支出金	1,288	1,689
貯蔵品	51	52
その他	<u>520</u>	566
貸倒引当金	△336	△378
流動資産合計	<u>30,232</u>	33,227
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,683	4,683
その他(純額)	2,283	2,388
有形固定資産合計	<u>6,967</u>	7,072
無形固定資産		
	44	24
投資その他の資産		
その他	2,962	2,973
貸倒引当金	△213	△237
投資その他の資産合計	<u>2,748</u>	2,736
固定資産合計	<u>9,761</u>	9,834
資産合計	<u>39,993</u>	43,061
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	<u>8,598</u>	10,651
短期借入金	5,180	5,180
1年内返済予定の長期借入金	102	137
未払法人税等	<u>14</u>	625
引当金	172	433
その他	<u>2,056</u>	1,898
流動負債合計	<u>16,125</u>	18,925
固定負債		
引当金	19	19
その他	243	245
固定負債合計	<u>263</u>	264
負債合計	<u>16,388</u>	19,189

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,626	3,626
資本剰余金	5,205	5,205
利益剰余金	<u>15,487</u>	15,810
自己株式	△792	△792
株主資本合計	<u>23,526</u>	23,850
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	79	21
評価・換算差額等合計	79	21
純資産合計	<u>23,605</u>	23,871
負債純資産合計	<u>39,993</u>	43,061

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第 1 四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)
売上高	6,752	6,320
売上原価	5,441	5,106
売上総利益	1,310	1,214
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	464	464
賞与引当金繰入額	118	112
役員賞与引当金繰入額	5	4
退職給付費用	49	66
その他	557	525
販売費及び一般管理費合計	1,195	1,173
営業利益	115	40
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	24	0
受取地代家賃	33	32
その他	19	12
営業外収益合計	78	45
営業外費用		
支払利息	21	17
その他	7	6
営業外費用合計	28	23
経常利益	165	62
特別利益		
固定資産売却益	7	1
投資有価証券売却益	5	—
貸倒引当金戻入額	5	43
特別利益合計	17	44
特別損失		
固定資産売却損	6	1
投資有価証券評価損	—	30
その他	—	0
特別損失合計	6	32
税金等調整前四半期純利益	177	74
法人税、住民税及び事業税	7	8
法人税等調整額	73	36
法人税等合計	80	45
四半期純利益	96	29

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	6,752	6,285
売上原価	5,441	5,103
売上総利益	1,310	1,181
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	464	464
賞与引当金繰入額	118	112
役員賞与引当金繰入額	5	4
退職給付費用	49	66
その他	557	525
販売費及び一般管理費合計	1,195	1,172
営業利益	115	8
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	24	0
受取地代家賃	33	32
その他	19	12
営業外収益合計	78	45
営業外費用		
支払利息	21	17
その他	7	6
営業外費用合計	28	23
経常利益	165	30
特別利益		
固定資産売却益	7	1
投資有価証券売却益	5	—
貸倒引当金戻入額	5	43
特別利益合計	17	44
特別損失		
前期損益修正損	—	71
固定資産売却損	6	1
投資有価証券評価損	—	30
その他	—	0
特別損失合計	6	104
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	177	△28
法人税、住民税及び事業税	7	8
法人税等調整額	73	△5
法人税等合計	80	3
四半期純利益又は四半期純損失(△)	96	△31

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	177	74
減価償却費	116	109
引当金の増減額 (△は減少)	△188	△327
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	30
受取利息及び受取配当金	△25	△0
支払利息	21	17
売上債権の増減額 (△は増加)	806	1,728
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△516	648
仕入債務の増減額 (△は減少)	△549	△2,048
その他	224	185
小計	59	419
利息及び配当金の受取額	32	9
利息の支払額	△21	△15
法人税等の支払額	△532	△603
営業活動によるキャッシュ・フロー	△461	△190
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△39	△66
有形固定資産の売却による収入	42	2
投資有価証券の売却及び償還による収入	514	—
その他	31	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	548	△78
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△34	△34
自己株式の取得による支出	△45	△0
配当金の支払額	△189	△195
財務活動によるキャッシュ・フロー	△269	△230
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△182	△498
現金及び現金同等物の期首残高	3,123	2,653
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,941	2,154

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	177	△28
減価償却費	116	109
引当金の増減額(△は減少)	△188	△327
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△5	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	30
受取利息及び受取配当金	△25	△0
支払利息	21	17
売上債権の増減額(△は増加)	806	1,769
たな卸資産の増減額(△は増加)	△516	722
仕入債務の増減額(△は減少)	△549	△2,052
その他	224	179
小計	59	419
利息及び配当金の受取額	32	9
利息の支払額	△21	△15
法人税等の支払額	△532	△603
営業活動によるキャッシュ・フロー	△461	△190
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△39	△66
有形固定資産の売却による収入	42	2
投資有価証券の売却及び償還による収入	514	—
その他	31	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	548	△78
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△34	△34
自己株式の取得による支出	△45	△0
配当金の支払額	△189	△195
財務活動によるキャッシュ・フロー	△269	△230
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△182	△498
現金及び現金同等物の期首残高	3,123	2,653
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,941	2,154

以 上